

重要文化財木造建築における

防災機器等固定クランプ

業界初！の文化財用クランプ 固定機構は特許取得済み※



大切な文化財等を守るために

近年の重要文化財火災では早期発見・早期消火の重要性が問われています。

早期発見に有効な煙感知器などの防災機器を、大切な建物を傷つけず取り付ける新たな形を実現しました。すっきりとして空間に調和しながらしっかり固定できます。



撮影協力:世田谷区指定文化財 S家住宅

Point 1

構造材・接触部を傷めない

ボルト固定式なので大切な構造材を傷めません。接触部材はシリコン製で強固に固定。くぎ、ビスなどを使用せず固定可能です。振動等にも強くなっています。

Point 2

固定用ねじ込みボルトが収納できる

歴史的な建造物には近代的な機械は似合いません。できる限り景観に溶け込むよう不釣り合いなボルトを収納できるよう工夫しました。

Point 3

固定する幅を調整できる

標準的な竿縁天井幅1寸(約30mm)から1寸5分(約45mm)まで調整可能です。天井材に合わせ固定幅を変更できます。調整も非常に簡単です。

Point 4

とても軽量・安全

ABS樹脂一体成型により、非常に軽量です。燃えにくい材料(難燃グレード UL94 V-0)を使用しています。剛性が高いうえ軽量で天井材に負担をかけません。未永く文化財を守ります。

仕様

種別	木造天井固定用防災機器固定クランプ 露出型
型式	YBCL001
使用温度範囲	-10℃～50℃
主材・色	主材:難燃ABS樹脂(UL94 V-0相当) 色 :マンセル値 10YR2/1(こげ茶色)
質量	約75g
接続固定可能機器	固定ビスピッチ70mm以下の防災機器*
固定機器質量	最大125gを想定
固定最大幅	45mm
固定最小幅	25mm
特許・意匠	特許第6854958号 意匠出願済

*火災感知器・防犯センサー・スピーカー・非常灯を想定しています。

取付方法

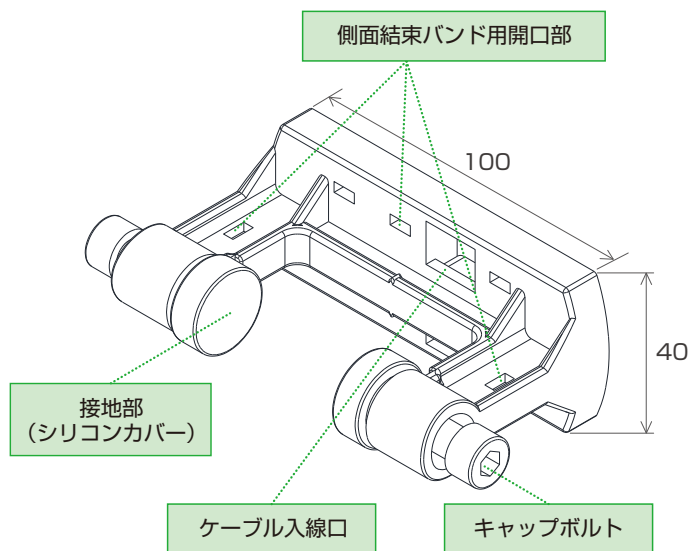
- 防災機器取付穴(右図背面)に呼び4×12mmなべ頭タッピングビスにて防災機器を適切に締め付ける。

適正トルク:100N・cm以下

- キャップボルトを6mmの六角レンチにて両側から竿縁天井等へ均等に締め付ける。

適正トルク:30N・cm～50N・cm以内

- 落下防止:側面結束バンド用開口部を用いて任意の箇所へ結束する。



⚠️ 安全に関するご注意

- 当クランプは上記条件で確実に取り付けてください。ベースの緩み、落下の原因になります。
- ご購入後、すみやかに「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用および維持管理してください。
- この製品は防災器具固定用の器具です。他の用途には使用しないでください。
- 安全の為、半年に一回は目視確認を行ってください。
- 一度破損した器具はすみやかに交換してください。
- 本製品の設計標準使用期限は15年です。設計標準使用期限が過ぎた場合交換を推奨します。

- 意匠登録出願中
- この製品の外观および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- このカタログの記載内容は2021年6月現在のものです。

文化財防災を手掛け創業50年 防災のパイオニア能美防災グループ

やしまぼうさいせつび
Yashima 八洲防災設備株式会社

〒104-0044 東京都中央区明石町1-25 藤原ビル Tel. 03-6228-4785(代)

<https://www.yashimabousai.com/>

お問い合わせ先

本社営業部 Tel: 03-6228-4583

当社文化財施工物件

- ・浅草寺
- ・上野東照宮
- ・円覚寺
- ・喜多院
- ・明治神宮
- ・護国寺
- ・天寧寺
- ・明治記念大磯庭園
- ・蘆花恒春園
- ・築地本願寺
- ・川崎市立日本家園
- ・塩船観音寺
- ・本覚寺
- ・旧安田楠雄邸 他